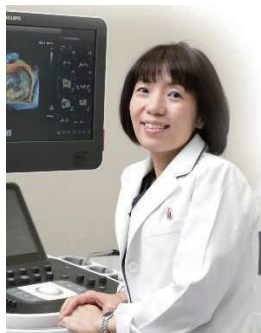




研究テーマ

- 1 循環器疾患に関連する臨床研究、基礎研究：弁膜疾患・心筋疾患・虚血性心疾患
- 2 分子生物学的視点からの基礎研究：がんと老化・マイクロRNAと疾患・ナノ粒子
- 3 インド地下水汚染地域における妊娠、出産および小児の発育・発達



渡邊 望

わたなべ のぞみ
医学部
医学科
機能制御学講座
循環動態生理学分野
教授

キーワード

循環器疾患
心臓超音波・三次元エコー
弁膜疾患
心筋疾患
マイクロRNA
ナノ粒子
細胞運動
血管新生
細胞老化
慢性ヒ素中毒

特許情報・
共同研究・
応用分野など

I 特許

心臓の運動表示方法及び
画像診断装置
特開 2004-313551
特開 2004-313545
生体組織の動き追跡表示
方法及び画像診断装置
特開 2004-313535
画像診断装置
特開 2005-087594

II 共同研究・応用分野

循環器内科学
心臓血管外科学
産婦人科学
獣医内科学

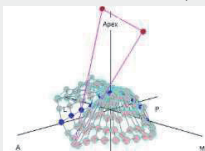
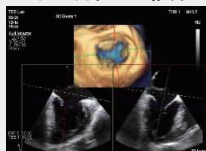
研究概要

循環動態生理学講座では、様々なテーマでの研究をしています。宮崎大学のスローガンである、「世界を視野に、地域から始めよう」をモットーに、国際的なフィールドで、宮崎発のアカデミックな研究成果を発信していくことを目標としています。

当教室では、専属大学院生の他、臨床病院勤務の医師や検査技師を積極的に社会人大学院生として受け入れ、様々な臨床的テーマを基に研究・論文作成を進め、修士・博士課程における学位取得を目指します。また、循環器以外の診療科や、獣医学部など他学部との領域を超えたコラボレーションを特色としています。

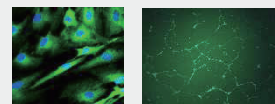
1 循環器疾患に関連する臨床研究、基礎研究

冠動脈疾患・弁膜疾患・心筋疾患 など様々な心臓病について、臨床に密接したテーマでの、臨床研究と基礎研究を融合したトランスレーショナルリサーチを進めています。解剖・病理組織学的、分子生物学的、生化学的アプローチなど、医学部ならではの領域横断的な研究により、新しい視点での病態解明に取り組むことができます。獣医学部との共同研究も積極的に進めています。



2 分子細胞生物学的視点からの基礎研究

凝固線溶系の活性に関する研究に加え、マイクロRNAと炎症や疾患との関係、ナノ粒子を利用したドラッグデリバリーシステム、がんと老化、慢性ヒ素中毒による腫瘍性などの分子生物学・細胞生物学的な研究も行っており、幅広い研究テーマにおける興味を広げることができます。



3 国際研究プロジェクト

科学技術振興機構国際青少年サイエンス交流事業さくらサイエンスプログラムに2016以降続けて採択され、宮崎大学の国際交流に大きく貢献しています。現在は、「インド地下水汚染地域における妊娠、出産および小児の発育・発達に関する研究」(国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B)))に採択され、インド・NITTE大学との国際共同研究を主導し、大規模な疫学調査などの国際貢献活動にも力を入れています。



ホームページ

<http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/home/cardio-phys>

技術相談に応じられる関連分野

心臓超音波検査(三次元心エコー図解析・ストレイン解析など)
分子生物学的手法(PCR,ウエスタン・ブロットなど)、細胞生物学的手法(細胞培養、細胞・免疫染色、蛍光イメージングなど)

メッセージ

当教室では、循環生理学を基盤とした臨床と基礎の融合、他の基礎教室や宮崎大学の他学部との連携を深め、大学医学部ならではの領域を超えた活動を通し、新しい形での生理学教室として発展し、世界に向けて発信することを目指します。大学病院や他の基幹病院、実地医家を含めた臨床病院との連携を強め、宮崎県の地域医療と大学医学部の発展に貢献できるよう、活動を進めています。